

(様式1)

令和5年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 053	提案機関名 神奈川県農業経営士協会
要望問題名 神奈川県オリジナルパンジー・ビオラ品種の育成	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 神奈川県は全国1位・2位を争うパンジー・ビオラの産地であり、県内花壇苗生産者の多くが経営の中心に位置づけている。また、育種は大手種苗会社から個人農家まで盛んに行われており、特徴あるブランド品種は高単価で取引されているが、これまでイチゴやトマト、スイートピーのような県オリジナル品種の作出はない。そこで、産地の競争力強化に資することが期待されるため、シリーズ化した県オリジナル品種の育成を要望する。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	神奈川県農業技術センター	担当部所	生産技術部
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	パンジー・ビオラは民間種苗会社の育種が盛んな品目で、国内で品種登録されている品種の育成者はほとんど民間種苗会社です。現在、豊富な花色・花形の多数の品種が流通していますので、実施不可とします。 なお、当所では原種コンクールなどで優良品種の選定に取り組んでいますので、それらの情報の活用をお願いします。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			